

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
08	00	生活管理指導短期宿泊事業	福祉生活部	長寿福祉課	原田 康弘	
基本事項	基本政策	01	ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)		会計 10	介護保険特別会計
	政策	05	いきいきと暮らせる高齢者福祉の充実		款 05	地域支援事業費
	施策	02	高齢者福祉サービスの充実		項 02	包括的支援事業・任意事業
					目 06	任意事業費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成12年度	完了予定年度	未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時
事業の対象(誰に対して・何に対して)			事業の目的(どういう状態にしたいのか)			
独居高齢者等で、身体的・精神的状態が著しく低下し、在宅生活が一時的に困難な者			独居高齢者等で、身体的・精神的状態が著しく低下し、在宅生活が一時的に困難な者に対し、短期間の宿泊により、日常生活の指導・支援及び体調調整を図ることにより、要介護状態への進行を予防する。			
事業の内容(目的達成のための手段・方法)						
実施施設は、委託契約を締結している特別養護老人ホーム・養護老人ホーム。宿泊期間は7日以内とし、引続き21日の範囲で延長する。利用者負担額は事業費単価の1割負担(生活保護者は0円)とする。高齢者虐待等の緊急措置も対応。						
事務事業の概要	補助・単独	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独				
	<input type="checkbox"/> 義務実施事業	根拠法令要綱等				
	<input checked="" type="checkbox"/> 努力義務実施事業	根拠法令要綱等 介護保険法第115条の44第2項の3				
	<input type="checkbox"/> 任意実施事業	根拠条例等 西脇市生活管理指導短期宿泊事業実施規程				
	<input type="checkbox"/> 単費上乗せ有り(又はの場合)	根拠条例等				
正規職員が関与すべき法的義務性			<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:)			
			法令名・根拠条文			
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他()					
	委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input checked="" type="checkbox"/> 随意契約(契約先: 特別養護老人ホーム・養護老人ホーム)					

総合計画・行動計画 施策シート

			優先度	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C				
展開方針(年度別事業内容)	平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
今後の方向性			今後の方向性の具体的内容							
<input type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小・廃止										
進捗状況							市長指示事項等			
<input type="checkbox"/> 計画どおり(以上)進行 <input type="checkbox"/> 計画よりも遅延 <input type="checkbox"/> 未着手										
企画政策課 意見			行動計画掲載(企画政策課)		<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C			

		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額 (A'))	千円	619	619	619	619	619
	特定財源		507	507	507	507	507
	一般財源		112	112	112	112	112
	事業費(決算額) (A)		459				
	特定財源		373				
	一般財源		86				
	一般職員所要人員 (B)	人	0.01				
	一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	78				
	嘱託・臨時職員所要人員 (D)	人	0.00				
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)] (E)	千円	0				
総コスト[(A)+(C)+(E)] (F)	千円	537					
受益者負担額 (G)	千円	30					
受益者負担率[(G)/(F)] (H)	%	5.6%					
活動指標	名称 申請件数	目標値	12件	12件	12件	12件	12件
		実績値	10件				
	説明 申請処理件数	単価	53,700円				
		達成度	83.3%				
(目標)	名称 入所施設数	目標値	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所
		実績値	2箇所				
	説明 入所利用施設数	単価	269千円				
		達成度	40.0%				
成果指標	名称 入所延日数	目標値	110日	110日	110日	110日	110日
		実績値	88日				
	説明 短期宿泊入所延日数	単価	6,102円				
		達成度	80.0%				
(目標)	名称	目標値					
		実績値					
	説明	単価					
		達成度					

評価実施：平成23年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 1	実施主体の妥当性 : 1
		直接のサービスの相手方 : 2	受益者負担の適切さ : 4	市民ニーズの把握 : 1
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由 高齢者の日常生活における身体的・精神的問題が高齢者虐待なども含めて多種多様化している中、緊急避難的に対応せざるを得ない状況に有効なサービスである。要介護認定の度合いによって介護保険のショートステイ日数は制限されるため、本事業の短期宿泊とを組み合わせることによって、安定的に支援ができる。	改善策 申請事例が長期にわたる場合などには、対象者の身体状況・経済状況を勘案しながら、本短期宿泊と介護保険のショートステイや自費の短期入所を組み合わせることで、コスト削減に取り組んでいく。

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 1	実施主体の妥当性 : 1
		直接のサービスの相手方 : 2	受益者負担の適切さ : 4	市民ニーズの把握 : 1
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由 高齢者虐待の緊急避難にも対応しており、高齢者の保護に有効なサービスと思われる。PRが年に1回パンフレットにて行われているが、広報紙等を活用するなど、より効果的なPR方法を検討すべきである。	

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) :	事業の必要性 :	実施主体の妥当性 :
		直接のサービスの相手方 :	受益者負担の適切さ :	市民ニーズの把握 :
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由	改善策